

教員会議(1714回)・研究科委員会(506回)議事要録

日 時：平成30年2月1日(木)12時10分～12時50分

場 所：人間発達文化学類大会議室

議 題

教員会議

【審議事項】

1.入 試 委： 先議

(1)平成30年度推薦入試の合否判定について(資-回収)

澁澤委員長から、標記について「平成30年度推薦入試の合否判定基準」を読み上げた後、資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2)平成30年度一般入試合否判定基準について(案)(資-回収)

佐藤(佐)委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3)平成30年度私費外国人留学生入試合否判定基準について(案)(資-回収)

佐藤(佐)委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(4)平成30年度一般入試定員超過・定員割れを起こさないための措置について(資-回収)

澁澤委員長から、標記について平成30年度入試では、国立大学における定員超過を抑制するための仕組みにより基準定員超過率が107%から105%になったことから、超過分13名を含め283名在籍されることができない、この人数には私費外国人留学生を含むこととなり、超過した場合、運営費交付金に影響が出るとの説明の後、資料に基づき説明提案があり承認された。

研究科委員会

【審議事項】

1.入 試 委： 先議

(1)平成30年度人間発達文化研究科入試(3次募集)合否判定の方法について(資-回収)

鍵和田委員から、標記について資料に基づき説明提案の後、3次試験の実施が決定していない教職実践専攻以外についても、合否判定の方法について審議することに異議がだされ、また、学校臨床心理専攻は定員が充足しているので3次募集を実施するつもりはないとの意見があった。その後、入試委員から、資料名に「教職実践専攻」を加え、『平成30年度人間発達文化研究科教職実践専攻(3次募集)合否判定の方法について』に変更し、資料中「1.の4行目から7行目」を削除するとの修正の再提案があり、承認された。

【報告事項】

1.入 試 委：

(1)平成30年度大学院人間発達文化研究科入学資格審査について(資-回収)

澁澤委員長から、標記について申し合わせに従い認めたと資料に基づき説明報告があり、了承された。

(アナウンス)

平成30年度一般入試(前期日程)における不測の事態への対応について(入試委)

標記について、平成30年度一般入試(前期日程)において、当日の不測の事態に備え、専門委員にも急遽監督業務等に対応頂く可能性があるとのアナウンスがあった。

2018春ラウンドテーブルの開催について(教職実践専攻)

標記について、2/11に開催することの案内と参加依頼があった。

次回の教員会議は、平成30年2月14日(木)13:30から開催することとした。